



絆できらめく ひと・まち・自然 未来へつなぐ 共生の郷

みなさんと議会を結ぶ情報誌

議会だより

第64号

令和4年11月5日発行

さ よ う

佐用町の暮らし 今と昔



現在の姫新線の車両（佐用駅）

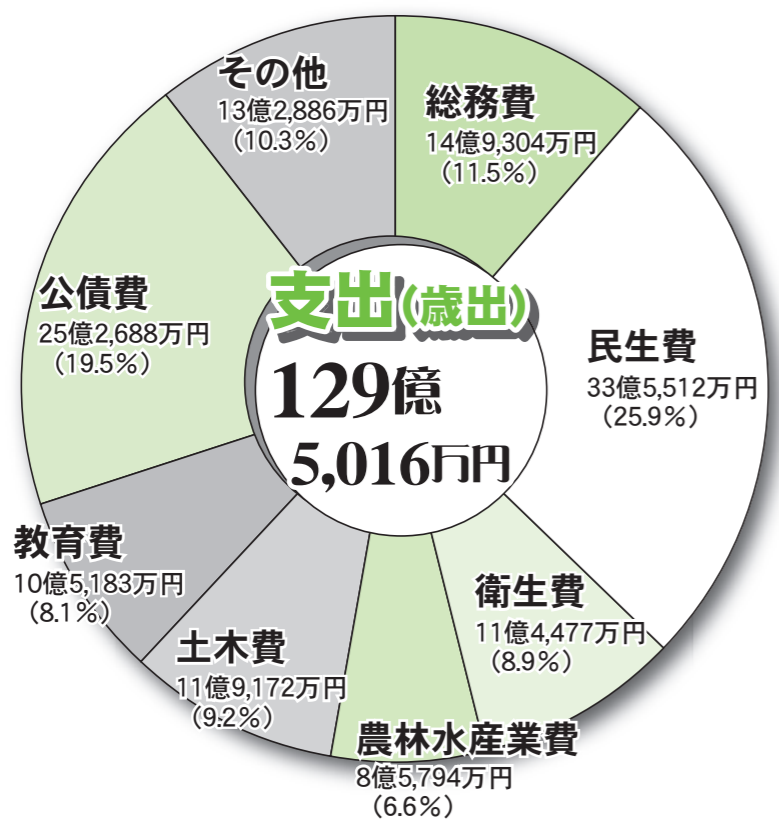
姫新線開通祝賀パレードの様子（昭和10年） 出典：『佐用俵産』

も く じ

・第109回定例会 審議内容	2
・決算特別委員会審査	4
・一般質問 9人の議員が斬り込む	12
・議会の動き（委員会、組合議会報告）	22
・議会の予定・編集後記	裏表紙

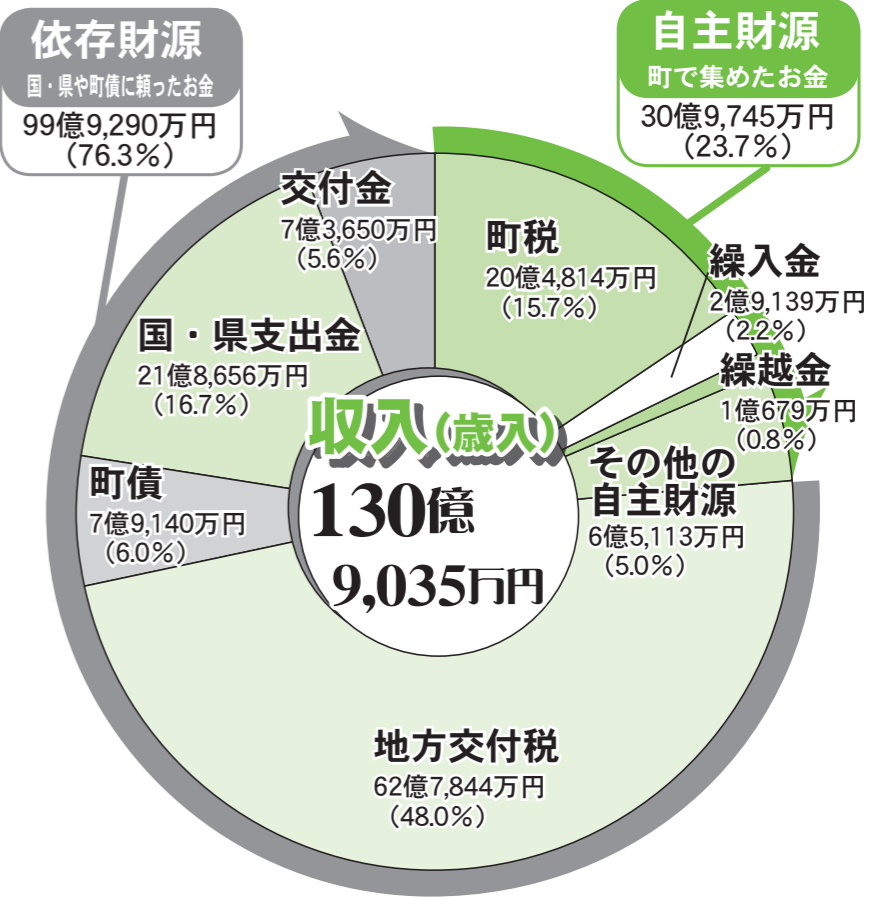
安定した財政運営!

基金は増加、町債は減少
自主財源は収入の1/4



条例の一部改正、財産の取得など8件、令和4年度補正予算案10件、認定1件、すべて原案の通り可決、認定しました。一般質問は9名の議員が登壇し、活発な議論がなされました。

第109回佐用町議会定例会は、9月2日から9月28日までの27日間の会期で開催し、令和3年度各会計決算案13件は、決算特別委員会を設置し、2日間にわたり審査し、すべて原案のとおり認定しました。



令和3年度の一般会計決算額は、歳入130億9,034万8千円。歳出129億5,016万3千円。翌年度へ繰り越すべき財源810万5千円を引いた実質収支額は、1億3,208万円の黒字となった。黒字額は、前年度よりも2,212万6千円の減額となりました。町債(借金)は前年度より約17億8,000万円の減少。基金(貯金)は約4億8,000万円増加しています。

4 公共施設の適正な管理と学校跡地等の利活用について

公の施設の効果的・効率的な管理を行うため、三日月地域交流センターの一連の工事が完了したことは、整備が検討されている上月・南光地域の参考とされたい。

佐用衛生公苑廃止に向け三日月浄化センター前

3 観光振興と文化財の保存・活用を

観光については、コロナ感染拡大で大きな影響を受けた中で、南光自然観察村はネット予約の導入などで過去最大の売り上げを記録したことを評価する。

観光客増や歴史文化資産の保存・活用と交流人口の増加等に向け、コロナ禍の観光客等のニーズに沿ったさらなる創意工夫と、庁内各部署間や近隣市町村との連携強化を図られたい。

5 行政組織の効率化とデジタル化について

令和4年4月から情報政策課が新設された。自治体DX推進の中心組織として、庁内のデジタル化をはじめ、行政手続きのオンライン化等の計画的な推進に機能が発揮されることを期待したい。

1 より効率的かつ効果的な事務事業の執行を

町税・使用料の徴収対策において、平成30年度に比べ、滞納繰越分の収入未済額が約1億4千万円減少していることを高く評価したい。

行政のスリム化や町民サービスの最適化などを進め、持続可能な財政運営に向け努力されたい。

処理施設が完成し、佐用浄化センター前処理施設建設も進んでいることを評価する。令和6年度からの公営企業会計化にも、上下水道とも効率的な維持管理に一層努められたい。

利神・三河小学校跡地利活用については、地域の活性化と関係人口の増加等につながるよう、引き続き慎重に検討されたい。

2 子育て・教育環境充実、引きこもり支援推進を

教育と子育て環境の充実については、佐用町型連携教育やGIGAスクール構想の本格実施により有効に実施されており、中学校の不登校は小中連携で減少したと聞く。

成人の引きこもり支援は緒についたばかりであり、社会参加に向け相談支援体制の充実に期待する。



代表監査委員 中井 幹夫

監査委員決算審査報告(要旨)

堅実かつ安定した財政運営を評価する

令和3年度の一般会計決算額は、歳入130億9,034万8千円。歳出129億5,016万3千円。翌年度へ繰り越すべき財源810万5千円を引いた実質収支額は、1億3,208万円の黒字となった。黒字額は、前年度よりも2,212万6千円の減額となりました。町債(借金)は前年度より約17億8,000万円の減少。基金(貯金)は約4億8,000万円増加しています。

ここが聞きたい

決算特別委員会 質疑

令和3年度の一般会計並びに特別会計等13会計について予算執行状況と事業実施効果など、町当局に説明を求めました。

全議員による決算審査を
9月5日・6日
に開催

委員長 平岡 きぬゑ
副委員長 大村 隼



一般会計

歳入

問 町税の不納欠損額を減らすための取り組みは、本人の財産調査等をしっかり行う。調査の上、本人と、納税相談をしていく。それでも、駄目という場合のみ、執行停止にする。安易に執行停止はせずに、不納欠損にならないように取り組んでいる。

答 不納欠損になる前に本人の財産調査等をしっかり行う。調査の上、本人と、納税相談をしていく。それでも、駄目という場合のみ、執行停止にする。安易に執行停止はせずに、不納欠損にならないように取り組んでいる。

問 持続化給付金等、新型コロナウイルス関連の給付金を受給したために、その受給額が収入として算定され、そのために前年より税額が上がったというケースはどのくらいあったか。

答 税務署等にも申告の内容等で確認したが、どのような形で収支に算入されているかわからないので、把握できていない。ただ、納税相談にて、給付金を受給したために税金が高くなったので、何とかしてほしいという相談はあった。



▲にぎわう南光自然観察村

問 キャンプ場使用料の収支は。

答 収入は、使用料と、まきなどの販売代金を合わせて3,633万円余り。支出は会計年度任用職員の人件費を含めて、南光自然観察村の運営費全体で3,574万9,000円。ただ、これには、再任用職員1人（施設長）の給料が入っていないので、それを合わせると、若干マイナスの運営となっている。

問 町債7億9,140万円のうち、合併特例債・過疎債はそれぞれいくらか。

答 合併特例債は2億5,680万円。過疎債は3億6,190万円。

歳出

問 合併特例債は2億5,680万円。過疎債は3億6,190万円。

問 佐用衛生公苑の廃止計画について。

答 佐用と三日月の浄化センターで、浄化槽汚泥し尿の受け入れ施設を建設している。三日月浄化センターは完了。佐用浄化センターは建設途中。



▶売売した令和3年度プレミアム付き商品券

問 プレミアム付き商品券事業補助金。商店への支援になったか。その検証はしているか。

答 令和3年度中に、交付された人数は1,597人。令和3年度末においては、計7,437人の方にマイナンバーカードが交付されている。



▲インスタでのフォトコン応募写真

問 フォトコンテストの成果は。

答 佐用町観光協会に委託して、フォトコンテストを実施した。611件の応募があったが、インスタグラムを利用して開催したことで、相当広い方にPRできたのではないかと受けとめている。

問 事業者アンケートを実施している。回答のうち約85%は売り上げに貢献していると回答があった。相応の効果が上がっていると判断している。



▶ふるさと納税の返礼品として人気のあるもち大豆みそ

問 定住促進支援事業と、その効果は。

答 若者が新築住宅を購入すれば50万円、空き家バンクに登録されている中古物件の場合は30万円の応援金。制度を利用した方のうち、町外から2家族の方が転入。

問 田舎体験事業。参加者50組78人に対して、移住実績が10組22人。効果としてはどうか？

答 非常に率が高いと受け止めている。

問 委託料の中で、ふるさと納税の業務委託料が全国的に展開されている企業への業務委託料となっている。町内の民間事業者への委託は考えられないか。

答 この業務の内容としては、主にポータルサイトの管理運営で、それ以外に寄付者情報の管理やお礼品の登録、在庫管理、発送、お礼状の発送、カスタマーサービス、PRが業務の内容となっている。昨年度委託している1企業については、業務を一括で受ける契約になっているので、一部を切り離し、民間事業者に委託するのは難しい。

問 佐用町はふるさと納税の受け入れ額は兵庫県内41市町中、40位（令和3年度）というデータがある。ふるさと納税をもっと少し増やすには。

答 人気の返礼品は、順に肉類、みそ類、海苔、黒枝豆、ゴルフプレー券。ふるさと納税を、何とかもう少しでも寄付いただけるよう、返礼品の開拓等を、これまでも担当者が努力してきたが、残念ながら、なかなか返礼品の数が増えてこなかった。今年度からは、今までよりポータルサイトを増設する予定。



▲ビジネスプランコンテスト決勝大会

問 ビジネスプランコンテストの出場者の現在の進展は。

答 最優秀賞を受賞された方は平福に拠点を構え、実際に県内外の方を招き

問 委託料の中で、ふるさと納税の業務委託料が全国的に展開されている企業への業務委託料となっている。町内の民間事業者への委託は考えられないか。

答 この業務の内容としては、主にポータルサイトの管理運営で、それ以外に寄付者情報の管理やお礼品の登録、在庫管理、発送、お礼状の発送、カスタマーサービス、PRが業務の内容となっている。昨年度委託している1企業については、業務を一括で受ける契約になっているので、一部を切り離し、民間事業者に委託するのは難しい。



▲「農の匠」果樹講座

問 「さよう農の匠」養成塾実施事業補助金。以前の帰農塾も含め、受講者から、出荷するようになった人は増えているのか。

答 講座で勉強された方には、出荷を促しているが、出荷量には結びついていないというのが現状。

問 佐用風土というブランドづくりに取り組んでいたが、現状はどうか。

答 当初と比べ、現在は少し熱が冷めているという認識。今、ロゴマーク使用規定をつくっており、登録者は事業者・個人の計25名。ロゴ統一により、ブランド力向上を図れると考えており、もう一度



▲不妊治療は男女両方で

●令和3年度 決算認定採決状況 ○賛成 ×反対 ※議長(小林 裕和)は同数以外採決に加わりません

議案名	大村 隼	森脇 裕和	幸田 勝治	高見 寛治	大内 将広	金澤 孝良	児玉 雅善	加古原瑞樹	千種 和英	廣利 一志	岡本 義次	山本 幹雄	平岡きぬ糸	小林 裕和	採決結果
一般会計	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	認定
国民健康保険特別会計	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	認定
後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	認定
介護保険特別会計	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	認定
メガソーラー事業収入特別会計、簡易水道事業特別会計、特定環境保全公共下水道事業特別会計、生活排水処理事業特別会計、西はりま天文台公園特別会計、笹ヶ丘荘特別会計、宅地造成事業特別会計、石井財産区特別会計、水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

特別会計

メガソーラー事業収入特別会計

問 一般会計への繰入金の内訳は。

答 特定財源の取り扱いではないが、合併振興基金への積戻しに4,000万円。町単独造林事業補助金に2,131万円。子育て支援応援配布事業に小学校分800万円、中学校分800万円。合計7,731万円充当している。

■結果 全員賛成 認定

特定環境保全公共下水道事業特別会計

問 建設改良の事業内容は？

答 公共下水道の主な建設改良事業として、浄化センターの更新事業と、生活排水処理施設の統合事業を行っている。

佐用と三日月浄化センターの設備更新事業と、佐用衛生公苑にかわる前

処理施設の建設に取り組んでおり、三日月は完成し、佐用は3年間で実施を予定している。

統合事業は上月処理区で、福吉、力万、西大島の浄化センターを上月浄化センターへ統合するための管渠工事を行っている。

■結果 全員賛成 認定

笹ヶ丘荘特別会計

問 一般会計からの繰入金4,000万円弱。修繕費もかさむ中、中長期的な見通しは。

答 施設が必要であれば、大規模なリニューアル工事等、施設整備をしなければならぬ。近隣の同様の施設も閉館となる中で、先送りすることなく、方針を出さなければならぬ時期に来ていると考えている。

■結果 全員賛成 認定

私は賛成です 令和3年度 決算認定 討論 私は反対です

対反

線上償還より財源の有効活用を
児玉 雅善

公債費の繰上償還を止め、財政調整基金とともに、町民が求めている事業の財源とするべきであった。

食は完全無料にするなど充実させるべきだった。農業は小規模農家の支援、農産物の育成など

一般会計

賛成

コロナ対応臨時交付金を有効に活用
千種 和英

町民生活にきめ細かく寄り添い、適正に執行された。新型コロナウイルス感染症拡大防止はもちろんのこと、子育て・農工商業・医療機等への支援は効果があり、適正な

債権管理と効果的・効率的な債権回収が行われた。行政組織の効率化の取り組みを評価し、今後の自治体DX推進にも期待する。中長期的な観点で繰上償還が行われた。今後

対反

国保税は軽減を
児玉 雅善

国民健康保険の税率は協会健保や組合健保などと比較して異常に高いと指摘されている。

国民健康保険特別会計

賛成

保険税の収納率向上対策の成果を認める
金澤 孝良

国民健康保険事業は、本格的な高齢社会の到来や医療水準の高度化に伴う医療費の増大等から、県が財政運営の責任主体となり、町は納付金を納める制度となった。本年

度納付率98.3%と向上している。一般会計からも繰り入れし、安定的に運営されており賛成する。

賛成

高齢者が安心して医療を受けるために必要な制度
高見 寛治

町後期高齢者医療制度は、高齢化が進み医療費が年々増加していく中、若者と高齢者の分担ルールのもと、全世代で支える仕組みである。

本町の高齢者が安心して適切な医療を受けられるため、また、高齢者医療制度の維持のため努力しており賛成する。

対反

後期高齢者医療の負担軽減策を
児玉 雅善

75歳以上の高齢者の保険料は改訂のたびに引き上げられている。年金の支給額は減らされ、食品などももろもろの物価が高騰している中、10月からは病院等での窓

口負担が二倍になるなど、高齢者が必要な医療を受ける機会の確保が脅かされている。

対反

保険料と利用料の負担軽減を
児玉 雅善

国は昨年8月、特別養護老人ホーム等に入所している低所得者の食費・居住費補助制度を改悪し、食費は約2万2千円値上がりした。また、ショートステイの食費も大半が

負担増になった。削減は高齢者のみでなく、それを支える現役世代にも痛みを押し付けている。

後期高齢者医療特別会計

この制度は社会全体で支えていくための保険制度であり、とても重要である。

一般会計から4億4千万あまり繰り入れされ、定したサービスを受けることができる。

介護保険特別会計

この制度は社会全体で支えていくための保険制度であり、とても重要である。

賛成

低所得者に配慮された保険料である
金澤 孝良

一般会計から4億4千万あまり繰り入れされ、定したサービスを受けることができる。

住民に寄り添った自治体 D X 推進とコロナ対応

(※1 P11 参照)



▲整備中のいこいの広場

■結果 全員賛成 可決

問 外壁修理。
小学校通学対策費委託料の減額は、燃料代を委託料から外して、町から直接払いとしたため。

答 スポーツ公園施設整備費委託料80万円の内容は。

問 佐用保育園跡地のいこいの広場の実施設計管理業務委託。

答 災害復旧費100万円の内容は。

問 7月11日～12日の豪雨災害復旧工事。桜山地区畦畔復旧工事。

令和4年度 一般会計補正予算(第2号) 歳出		
予算項目(款)	補正額(単位:千円)	主たる要因
議会費	245	人件費
総務費	77,045	人件費、光熱水費電気料、通信ネットワーク整備委託料、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策備品費、特別会計繰出金など
民生費	75,275	人件費、光熱水費電気料、障害福祉関連扶助費、保育園工事請負費など
衛生費	△31,335	人件費、光熱水費電気料、特別会計繰出金、工事請負金など
農林水産業費	5,253	人件費、光熱水費電気料、負担金補助及び交付金、工事請負費など
商工費	8,369	人件費、特別会計繰出金など
土木費	10,061	人件費、委託料、特別会計繰出金など
消防費	117	人件費など
教育費	112,793	人件費、光熱水費電気料、燃料費、委託料、中学校体育館照明工事請負費など
災害復旧費	1,000	令和4年7月豪雨による農地災害復旧工事請負費

令和4年度 特別会計補正予算 歳出		
特別会計	補正額(単位:千円)	主たる要因
国民健康保険	9,369	人件費、新型コロナウイルス感染症傷病手当金、保険給付費等交付金返還金
後期高齢者医療	2,554	人件費、通信運搬費郵便料、保険料等負担金過年度分
介護保険	62,876	人件費、システム設定委託料、過年度分精算による償還金
簡易水道	△86,118	人件費、光熱水費電気料、水道管移設工事先送りによる工事請負費減額
特定環境保全公共下水道	16,338	人件費、光熱水費電気料、浄化センター委託料
生活排水処理	1,177	人件費、光熱水費電気料
西はりま天文台	3,549	人件費、光熱水費電気料、基金積立金
笹ヶ丘緑	8,263	人件費、光熱水費電気料、笹ヶ丘荘・グループロジエアコン工事請負金
水道事業	14,314	人件費、光熱水費電気料、久崎水源池洗浄業務委託、久崎、大酒水脈調査業務委託

議案

■結果 全員賛成 可決

佐用町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

人事院規則の改正により、会計年度任用職員の育児休業の取得回数制限を緩和するなど、育児休業

業を取得しやすい勤務環境の整備を目的とする。

■結果 全員賛成 可決

佐用町印鑑条例の一部を改正する条例

令和5年1月から印鑑証明のコンビニ交付に伴

い定めるもの。マイナンバーカードを利用し、コンビニエンスストア等の多機能端末機から印鑑登録証明書の交付申請をするときに受理できない場合を規定した。

■結果 全員賛成 可決

具体的には、マイナンバーカードの暗証番号が一致しないときやマイナ

ンバーカードに記録された利用者証明用電子証明書の効力が失われているとき。

■結果 全員賛成 可決

佐用町手数料条例の一部を改正する条例

マイナンバーカードを利用して住民票や印鑑登録証明書、課税証明書などの各種証明書をコンビニなどの多機能端末機で交付するサービスが令和5年1月から開始されることに伴い手数料を新たに定めるもの。コンビニでの申請は、役場窓口で申請するよりも100円安く設定している。窓口では混雑時の3密を軽減することでコロナ感染予防になり、申請書を書かない、順番を待たないなどスムーズな交付ができ、サービスの向上につながる。マイナンバーカード



▲味わいの里三日月で開催の収穫感謝祭

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり積極的な事業展開は図れていないが、看板商品であるもち大豆みその卸売価格の値上げなど経営改善に取り組んでいる。営業利益は約760万円、赤字となっているが、町からの指定管理料、コロナ関連の補助金により経常利益は約940万円の黒字となっている。

今年度は、動き始めている経済活動を見ず、アフターコロナに向けて外販戦略や主力商品でもあるもち大豆みそ等の新規顧客の開拓に向けて積極的に取り組みたい。町としては、直売所の効率的な運営や生産力の拡大に向けて、直売所の大規模改修にかかる実施設計に取り組んでいる。

改修後は販売額の上昇による経営の安定化を図り、直売所を農業や観光の活性化の拠点施設とし、なることをめざして、経営面においても営業利益で黒字化を確保したい。

■結果 全員賛成 可決

令和4年度 佐用町一般会計補正予算案(第2号)

人事異動等による人件費、契約変更による光熱水費電気料、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策費、工事請負費などの補正。

問 児童福祉施設整備費工事請負費2,300万の内訳は。

答 利神保育園の屋根と外壁修理。三日月保育園の天井と

報告

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について

第3期佐用町教育振興基本計画に基づき実施。3つの基本方針、13の基本的方向と35の施策について評価を実施した。この点検・評価結果については3人の外部有識評価員から意見を得て客観性を担保した。

健全化判断比率及び資金不足比率について

判断区分の4指標すべてが基準内であり健全な財政状況を維持している。すべての特別会計において資金不足は生じていない。

放棄した債権について

いろいろな方法で債権

殿池、汚泥濃縮の機械設備一式と運転操作盤、計装設備、自家発電設備、監視設備の電気設備一式濃縮汚泥搬出設備を新設する。建屋は更新しない。

結果 全員賛成 可決

認定

兵庫県市町交通災害共済組合解散に伴う決算を認定

県内19の市町で構成する兵庫県市町交通災害共済組合は昭和43年から共済事業を行ってきたが、近年は加入者が減少し、基金を取り崩して運営していた。平成29年度に全構成市町で検討した結果令和4年3月31日で解散することと合意した。

事務の継承は、この組合の管理者であった佐用町がすることになった。そのため、今回町監査委員

回収に努力をしてきたが債権管理条例の放棄理由に該当する506件、3,552万9,625円の債権を放棄した。今後は、徴収専門員も配置しているので、適切に対応していく。

財産の取得

自治体情報システム強靱性向上モデル対応サーバー機器及び周辺機器一式の購入

外部からのサイバー攻撃を防ぐとともにメールの無害化処理や外部インターネット環境とL2W AN環境の分離を行うことで、ウイルスから業務用端末を守る。

導入から7年がたち経年劣化による故障を未然に防ぐ。導入機器の構造や特性、本町の構築システムの内容を詳細に把握するもの

教職員等パーソナルコンピュータ180台の購入

教職員の公務の効率化と教育力の向上、家庭と学校をつなぐ情報連携の基盤整備を図るため。

業者選定は、公募型プロポーザル(※2)で3社の応募があった。取得金額 6,040万5,300円(税込み)

結果 全員賛成 認定

調停

損害賠償調停(※3)

(事件の概要)

佐用町を被告として、本人が所有する土地の評価額が適正に評価されておらずかつ、住宅用地軽減特例が適用されていないため過大な固定資産税額を徴収されたこと、又、現地確認後30年にわたり怠っていることは、町の不法行為であり、返還を求めたものでした。顧問弁護士に相談し、調停案を受け入れる判断をし、20年間の固定資産税、遅延損害金などを支払うことで、合意に至った。

結果 全員賛成 可決

取得の相手方 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

取得金額 2,645万5,000円(税込み)

取得の相手方 神戸市中央区東町12番地 日本電気株式会社神戸支社

結果 全員賛成 可決

自治体DX 自治体がデータやデジタル技術を活用して、行政サービスを革新するとともに、業務や組織、プロセスなどを変革し、住民へのサービスを向上していくこと。

DXはデジタルトランスフォーメーションの略。

用語説明

※1 自治体DX

※2 公募型プロポーザル 業務の受託者を決める場合に、提案者を公募し、業務の方針や技術提案などの提案書を受けて、ヒアリングをして、審査や評価を行い、受託者を決める方法。

※3 調停 当事者との間に利害関係を有しない公平・中立な第三者が和解の成立に向けて協力する制度。

取得の相手方 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

取得金額 8,778万9千円(税込み)

契約の相手方 姫路市東夢前1丁目5社による見積もり入札を実施した

結果 全員賛成 可決

南光スポーツ公園照明設備LED化更新工事

佐用町特定環境保全公共下水道南光浄化センターの建設工事委託に関する協定

契約



▲LED化する南光スポーツ公園照明

結果 全員賛成 可決

協定

3番地30 株式会社 ヤマテン

LED化による電気代の比較はしたか。

答 グラウンドとテニスコート合わせて、現状はおおよそ153kWで、LEDになるとおおよそ70kWになる予定です。



▲更新する南光浄化センター

結果 全員賛成 可決

協定の相手方 東京都文京区湯島二丁目31番27号 日本下水道事業団

議案番号	議案名	参照ページ	結果
議案第57号	財産の取得について(自治体情報システム強靱性向上モデル対応に係るサーバー機器及び周辺機器一式)	P10参照	全員賛成
議案第58号	財産の取得について(教職員等パーソナルコンピュータ 180台)	P10参照	全員賛成
議案第59号	協定の締結について(佐用町特定環境保全公共下水道南光浄化センターの建設工事委託に関する協定)	P10参照	全員賛成
議案第60号	佐用町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	P8参照	全員賛成
議案第61号	佐用町印鑑条例の一部を改正する条例について	P8参照	全員賛成
議案第62号	佐用町手数料条例の一部を改正する条例について	P8参照	全員賛成
議案第63号	令和4年度佐用町一般会計補正予算案(第2号)について	P8~9参照	全員賛成
議案第64号	令和4年度佐用町国民健康保険特別会計補正予算案(第1号)について	P9参照	全員賛成
議案第65号	令和4年度佐用町後期高齢者医療特別会計補正予算案(第1号)について	P9参照	全員賛成
議案第66号	令和4年度佐用町介護保険特別会計補正予算案(第1号)について	P9参照	全員賛成
議案第67号	令和4年度佐用町簡易水道事業特別会計補正予算案(第1号)について	P9参照	全員賛成
議案第68号	令和4年度佐用町特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算案(第2号)について	P9参照	全員賛成
議案第69号	令和4年度佐用町生活排水処理事業特別会計補正予算案(第1号)について	P9参照	全員賛成
議案第70号	令和4年度佐用町西はりま天文台公園特別会計補正予算案(第1号)について	P9参照	全員賛成
議案第71号	令和4年度佐用町笹ヶ丘荘特別会計補正予算案(第1号)について	P9参照	全員賛成
議案第72号	令和4年度佐用町水道事業会計補正予算案(第1号)について	P9参照	全員賛成
議案第73号	調停の成立について	P11参照	全員賛成
議案第74号	工事請負契約の締結について(佐用町南光スポーツ公園照明設備LED化更新工事)	P10参照	全員賛成
認定第1号	令和3年度兵庫県市町交通災害共済組合決算の認定について	P11参照	全員賛成

まなび舎農園、経営改善の成果と今後は

町長 — 目標達成は難しいが改善を進め運営継続



ちくさ かずひで
千種 和英 議員



▲百貨店等で高付加価値販売を目指す

問 経営改善3カ年計画2年が経過したが収穫量・売上高・経常利益(損益)は、品質や収穫量の変化は。

町長 収支状況は太陽光発電事業収入で運営を補完している。昨年の収穫量は41.4t。売上高は約3,308万円、低段密植栽培に立ち返り、昨年比べて収穫量は7.2t、約21%増加、売上高は630万円、約24%増加。経常損益は、簡易キャッシュフローベースで1,886万円の赤字であるが、元年度に比べると約1,600万円の収支改善となっている。

問 夢茜(A級品)とその他のブランド(等級別)で販売しているものとの生産比率は。

町長 トップブランドの「夢茜」が約7%、主にスーパー向けの「舞茜」が約30%、委託販売の

「とまらんトマト」が約63%。

問 今後の経営見通しは。

町長 今年度末は約1,200万円の赤字を見込み、目標としている収支均衡は難しいが、組合事業であることや年々収支

佐用まなび舎農園 経営改善実績 (単位:千円)

	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収穫量(目標70t)	40.2t	34.2t	41.4t	
売上高	23,811	23,753	33,080	
売上原価	62,932	56,296	56,639	
売上総利益(損益)	-39,121	-29,543	-23,559	
営業利益(損益)	-53,524	-43,736	-38,029	
経常利益(損益)	-46,290	-43,725	-38,284	
簡易キャッシュフロー	-34,986	-24,627	-18,864	-12,000
ブランドマト (夢茜)での出荷割合		10%	7%	

経営改善3年計画 (見込み)

▲過去の質問とあわせて作成



▲次世代の農業経営を目指している

改善が図られているため、引き続き栽培・販売・管理運営等、全ての面において見直しも図りながら、さらなる農園の経営状況改善に向けて取り組む。

問 収支改善が図られた最大の要因は。

課長 すべての面において精度を高めていった。栽培・販売に外部人材の登用は考えられないか。

問 佐用高校との連携も視野に入れた事業であるが、卒業後の進路となりにくい。高校の魅力化の観点からも見直す必要があるのではないか。

課長 文科省の地域共同による高等学校教育改革推進事業プロフェッショナル型の中で、できる限り佐用高校との連携・支援は図っていききたい。



9人の議員が斬りこむ

町政のここが聞きたい

- 千種和英 議員 13
 - 1 佐用まなび舎農園の経営改善3カ年計画、2年目を経過しての成果は
- 高見寛治 議員 14
 - 1 防災対策について
- 平岡きぬゑ 議員 15
 - 1 歯科保健事業の在り方について
 - 2 消費税に係わる適格請求書等保存方式(インボイス制度)について
- 児玉雅善 議員 16
 - 1 平福に新設予定の駐車場について
 - 2 持続化給付金の所得算入の扱いについて
 - 3 公衆電話の設置状況について
- 廣利一志 議員 17
 - 1 「教育」で選ばれる佐用町であるために
- 金澤孝良 議員 18
 - 1 災害対策について
 - 2 県の自主療養制度(新型コロナウイルス対策)は対応できるか
- 大村 隼 議員 19
 - 1 新型コロナウイルス感染症の影響等による、人口ビジョンへの影響
 - 2 今後の空き家対策について(特に除却に関して)
- 加古原瑞樹 議員 20
 - 1 消防団を中核とした地域防災力の強化を
- 岡本義次 議員 21
 - 1 笹ヶ丘荘の再建はどのようにするのか
 - 2 町内の学校跡地の事をどう

※記事および写真は質問をした議員から提出されたものです。質問・答弁の全文は会議録としてホームページに掲載しますのでご覧ください。なお、掲載順は毎回くじ引きで決めています。

南光地区の歯科診療所求める声を大事に

町長 — 特定の事業者に貸与できない



ひらおか 平岡きぬ魚 議員

問 徳久地区をはじめ南光の住民は、地元で歯科診療所を強く望んでいる。住民の意向は生かされるべきだ。

5月13日に提出された陳情書「旧南光歯科保健センターを貸与して下さい」について、町当局は南光文化センターの改修計画があるので貸与できないと報告したが経過説明を。

町長 陳情書のヒヤリングをし、6月21日新庄医師に事業計画書の提出を求めた。施設改修計画の変更も含め検討したが、特定の事業者に貸与することはできないと判断した。



▲旧南光歯科保健センターがあった南光文化センター

問 全国の訪問歯科診療の実績に比べ本町の実績は少ないとの指摘があるが実態は。

町長 ケアマネージャーの調査から6年が経過、227人が亡くなっている。原因が口腔機能の低下が原因かわからない。

町長 町内歯科医院の在宅診療は、4月以降「訪問診療助成制度」を実施し、訪問は1件。訪問「お口元気連携票」開示後の訪問で半数以上が死亡されていたとの指摘は事実か。

問 暮らしを守る最も有効な手段が消費税の減税だ。消費税は、低所得者ほど重い税制で、コロナ禍に加え、現在、物価の高騰が家計や中小企業の経営を直撃している。消費税減税に踏み切る国・地域が81(2022年3月)に広がっている。

小規模事業者は年間課税売上高が1千万円以下は消費税が免除されているが、来年10月から「適

町長 町内での関係者は約1300人。消費税は預り金で国に正確に納付されるべきだ。



▲インボイスについてのリーフレット(全商連発行)

防災対策について

町長 — 災害対応研修等で防災意識の醸成を図る



たかみ かんじ 高見寛治 議員

問 佐用町地域防災計画の見直し、修正は。

町長 平成29年12月に4回目の改訂を行った。以降、国の防災基本計画、県の地域防災計画が見直され、「避難指示」、「避難勧告」の用語が統一され、新たに「緊急安全確保」が追加された。これらを反映させるため、今年度中に防災会議を開催し、防災計画の見直しを行う。

課長 変更があった時があると思うが。

わかりやすく広報で周知し、出水期前に土砂災害、洪水等の警戒と共に毎年お知らせしている。

問 新型コロナウイルス感染症対策、プライバシー保護のため、間仕切り、段ボールベッドの配置はどうか。

課長 間仕切りは全ての避難所に設置するには至っていない。段ボールベッドは、役場で一括管理して、必要な避難所に運ぶ対応をとる。

問 避難用語の変更をわかりやすく説明する必要



▲徳久地域づくり協議会 地区防災勉強会

町長 毎年6月に備蓄食料品等の点検、情報収集用として

課長 間仕切りは全ての避難所に設置するには至っていない。段ボールベッドは、役場で一括管理して、必要な避難所に運ぶ対応をとる。

問 防災訓練、研修会・講習会の取り組みは。

町長 災害対応では自治会など近隣で助け合う共助が重要になる。自主防災組織が実施する訓練に引き続き支援する。地域づくり協議会主催の地区防災学習会に町職員が出前講座で参加し、いざというときは自助、共助の地区防災が大切であることを伝える。

自分を守る力を培うため小学校では、防災授業を行っている。

防災研修会などを通して、いざというときにどう行動するか、日頃の備えが大切であることなどを伝えたい。



▲佐用小学校5年生による防災まち歩き授業の様子

進学で佐用から移住されることの感想は

町長 — 残念に思う



ひろかが かずし
廣利 一志 議員

問 保育園児の保護者からの一言、「子どもが小さい間の町からの支援・補助はありがたい。しかし、その後の事、進学では家族そろっての移住・引っ越しを考えている。」またその言葉に多くの方たちが理解を示されている。町長の感想は。

町長 そんなケースがある事は知っていたが、保育園児の保護者などに多く理解があるということ、今後進学で移住・引っ越しが増大すること、で、残念に思う。

問 「教育」で選ばれる佐用町であるために、小中一貫校について見解と調

査・検討状況は。

町長 町では、小中あるいは小小などの様々な連携教育に力を注いでいる。その先については、教育委員会で検討されると思う。

課長 各地の一貫校について、視察、調査を行っている。各地の一貫校ともに長い下準備を経て一貫校となっている。現在の連携教育をさらに進め、成果につなげていきたい。



▲一緒にひまわりの世話をする小学生と中学生

問 「教育」で選ばれる佐用町であるために、佐用高校農業科学科の学科編成替えについて、農業の魅力化あるいは農業後継者育成などの観点から見

解は。

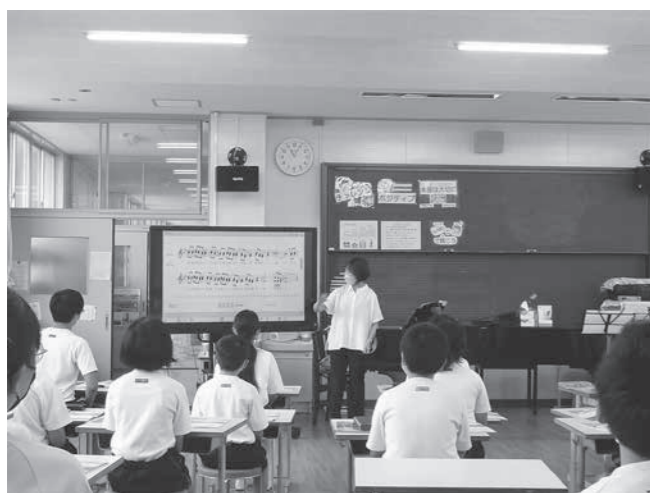
町長 県の所管なので答弁は難しいが、農業科、畜産科を歴史に持つ学科で魅力化を高校として取り組んでおられるのを支援できたらと思っている。

課長 義務教育の段階で将来を決めるという事ではなく、基礎の学力を身に着けるように指導を行っている。佐用高校の魅力化について、町長、校長での

意見交換は。

町長 家政科の生徒にはトマトの商品化及びジャムづくりなどで、また、農業科学科の生徒には、旧三土中学校跡でのトマト栽培を授業の一環として取り組んでもらっている。

校長とは何度も意見交換を行い、必要な支援について話し合っている。



▲中学校の先生が小学生に音楽の出前授業

平福の駐車場、完成はいつごろか

町長 — 事業認可待ちで相当先になる



こだま まさよし
児玉 雅善 議員

問 道の駅ひらふくの前計画されている新駐車場の用地買収は終わったのか。その見通しは。

町長 税制上の特例措置を適用するためには、土地収用法の事業認可が必要で、認可までに約一年かかる。認可後の買収になるので、この場で見通しは答えられない。

っていない段階なので、具体的にどこを改良するか答えることはできない。

問 新駐車場にトイレの設置が必要と思うが計画はあるのか。

町長 60台程度の駐車場で、近くなので道の駅のトイレを利用願いたい。

問 道の駅前の交差点、非常に危険な交差点だ。信号の設置など、総合的な交通安全対策が必要と思うが見解は。

町長 何度も質問や要望され、危険な交差点であることは承知している。県土木事務所も、歩道の整備、照明の増設、注意喚起の看板の設置等している。信号の設置については、県土木事務所、警察との協議で困難であると回答されている。



▲道の駅ひらふく駐車場新設予定地

ることは承知している。県土木事務所も、歩道の整備、照明の増設、注意喚起の看板の設置等している。信号の設置については、県土木事務所、警察との協議で困難であると回答されている。



▲町営五反田住宅

持続化給付金の所得算入は

問 コロナ禍で持続化給付金等の給付を受けた方がその給付金等が所得に算入され、国保等の税金や公営住宅の家賃が前年より上がったという事例がある。公営住宅の家賃については、国が「自治体の判断で、給付金等を一時的な収入として扱い、所得に算入せず家賃算定に含まれないことは可能」という判断を示し、兵庫もそれに倣う方針を明らかにしている。本町も一時的な収入として扱い、所得に算入するべきでないと思うが見解は。

町長 公営住宅の家賃については、県の方針を

受けて、現在近隣の自治体の担当部に聞き取りを行い検討中で、取り扱いは決定していない。

問 兵庫県内で対応を決めた自治体はあるのか。

課長 担当者レベルで問い合わせられているが、現在の時点では決定した自治体はない。

(ほか、公衆電話の設置状況について質問しました。)

コロナを経て人口ビジョンの見直しは

町長 — 社人研推計が出れば改定をしたい



おおむら はやと
大村 隼 議員

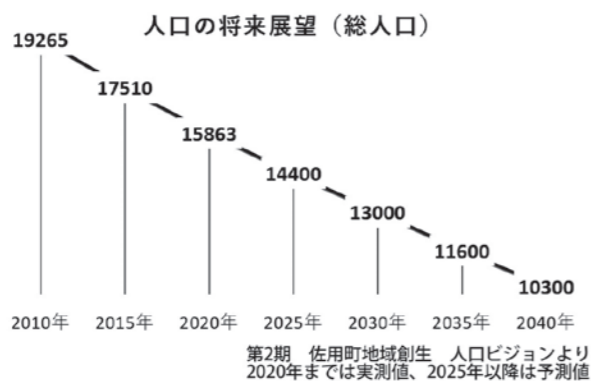
問 コロナを経て、第二期佐用町地域創生人口ビジョンがどのように変化すると想定しているのか。

町長 コロナによる社会変容により、東京一極集中の流れが鈍化し、地方移住への関心の高まりはあるが、佐用町のような過疎中山間地の人口にインパクトを与えるほどは普及していないと考える。現段階では、令和2年度の合計特殊出生率の実測値は、予測値に届かなかった。社会動態における人口流出については、予測値よりも若干減となり、緩和はしているもの

の転出超過の状況には変わりはない。人口減少は今後も継続していくと考えている。

今後、新型コロナウイルスをはじめとする社会変容や人口動態を踏まえた新たな社人研推計が出れば、当町でも人口ビジョンの改定を行いたいと考えている。

人口減少に適応しながらも、その急激な変化を緩和すべく、地域創生総合戦略に掲げる移住・定住対策や子



育て支援の充実、地域資源を活用した関連人口の増加、町の魅力の発信、地域の元気づくりにつながる施策に地道に取り組んでいく。

町長 現状、補助金等に關しては、新たな補助制度の創設等については、現段階では考えられない。固定資産税の減免に關しては、



▲屋根がなくなった建物 空き家対策は重要課題

問 空家対策について

町長 今後、空家が増えるに依り、除却する家も増えてくると想定できるが、除却にかかる費用も上がる予測がある。除却に対して、補助金や助成、固定資産税の減免に關してはどうか考えているか。

近年導入している自治体もあるが、町独自の制度として減免することは現時点では検討していない。空家が増えていくことは、社会問題であり、大きな問題として認識している。

現制度の運用は始まったばかり。運用を続けながら引き続き考えていく。

21年災害後の復旧工事と防災対策は

町長 — 復旧は完了し災害対策も行って



かなざわ たかよし
金澤 孝良 議員

問 平成21年の甚大な災害から13年経過した。河川改修も行われ周辺住民の安全・安心は確保され、それ以後は大きな災害は起こっていないが、ここ数年の間には全国各地で気候変動の影響から河川氾濫や土砂崩れ・避難の遅れなどで大きな被害が起こっている。本流以外の支流の堆積土砂の除去や急傾斜地対策などは進んでいるのか。

平成21年の災害後、総事業費565億円をかけて佐用川・千種川の復旧工事を執り行った。また、荒廃渓流の対策や砂防工事、急傾斜地崩壊対策事業等、県と協力しながら行っている。

急傾斜地崩壊対策はこれまで11カ所が完了。令和4年度に2カ所、令和5年度に4カ所が着手予定と聞いている。現在要望が5地区から出ているが着工時期は未定である。

改修事業等で実施されている。

問 防災対策は地域に合った防災マップの作製や、避難訓練、避難場所の確保は出来ているのか。

町長 佐用町自主防災組織で行われている訓練について補助金を出し、積極的に地域に合った訓練をしていただいている。避難誘導訓練や炊き出し給水など8項目の個別訓練の中から地域が必要とされる項目の訓練をしていただいている。地域づ

くり協議会が行う防災学習に職員が出前講座もしている。防災マップ（ハザードマップ）は集落単位で作成し、令和3年3月に各戸配布をしている。

問 抗原検査キットの配布や周知は。

町長 2歳から59歳まで（基礎疾患等ない方）で

県の自主療養制度（コロナ対策）は対応できるか

総務課に申し出がある方に配布している。（受け取りは役場）周知はホームページで行っている。

問 自宅療養中に重症化になった場合の対応は。

町長 かかりつけ医に相談するか県が開設している新型コロナ健康相談センターへ問い合わせをして、適切な指示を受けていただきたい。

新型コロナウイルス感染者状況（令和4年9月18日現在）		人口割合
全 国	2071万1932人	約16.4%
兵 庫 県	98万6779人	約18.2%
佐 用 町	1560人	約10.0%



▲兵庫県による砂防工事（奥金近）

笹ヶ丘荘の再建はどうするのか

町長 — 経営改善に向け努力している



おかもと よしつぐ
岡本 義次 議員

問 笹ヶ丘荘は今、コロナ禍でお客様も減り経営が厳しくなっている。収支について、令和2年3年の実績、4年の見込みは。笹ヶ丘ドームに筋肉トレーニング機器を揃えたり、ヨガ教室開いたりして汗を流したら、その後食事をして風呂に入り、宿泊したりすれば、赤字分を取り戻すことができると思うがどうか。

町長 令和元年度は3,800万円、2年度は設備整備を含み7,700万円、3年度は4,400万円を一般会計から繰り入れた。4年度見込みは令和元年の70%位で徐



▲笹ヶ丘荘をみんなで利用しよう

問 笹ヶ丘荘は、職員は回復している。職員は支配人と、会計年度任用職員が料理人2名と運転手1名、施設管理と事務補助に6名で、不足分々に回復している。職員はシルバー人材センターとアルバイトで対応。スポーツ合宿のユニホーム洗濯や夜間の体調不良者の病院送迎。室内にオゾン除菌装置、送迎バスに空気清浄機の取付けなどで、利用促進と安心安全な利用に努めている。

問 浅瀬山城跡がハイキングコースになっており、春秋に町民にハイキングを呼びかけ、登

はシルバー人材センターとアルバイトで対応。スポーツ合宿のユニホーム洗濯や夜間の体調不良者の病院送迎。室内にオゾン除菌装置、送迎バスに空気清浄機の取付けなどで、利用促進と安心安全な利用に努めている。

はシルバー人材センターとアルバイトで対応。スポーツ合宿のユニホーム洗濯や夜間の体調不良者の病院送迎。室内にオゾン除菌装置、送迎バスに空気清浄機の取付けなどで、利用促進と安心安全な利用に努めている。

町内の学校跡地について

問 各学校跡地を貸付けているが、グラウンドは使い道や管理方法、庭木剪定、除草等は相手方とどう決めているのか。財産を修理改善する場合は、



▲旧久崎小グラウンド みんなで協力して除草を

山後食事や宿泊してもらったかどうか。他に、同窓会の代行や、私もほっとネット373の仲間とフジバカマや山桜、紅葉を育苗しているので、浅瀬山登山道に久崎地域づくり協議会と協力して植えたら、アサギマダラ観察等で客も増えないか。

町長 提言は参考にしている。浅瀬山だけではないので回答は差し控える。

費用負担はどうするのか。

町長 グラウンドは、地域の皆さんがイベントやコミュニティ事業に使ってもらえば無償貸与している。幕山、久崎、中安の各小学校跡は月2回、草刈りや除草剤散布をシルバー人材センターに委託しているが、使用者も協力しながら使用していただいている。建物の改築等は事業者負担が原則。

消防団の装備見直しと再配備は

町長 — 地域にあった効果的な物は何か研究する



かこはら みずき
加古原瑞樹 議員

問 消防団員の人数の推移は。

町長 現在の団員数は約800人。年間約30人程度の団員が減少している。西播磨の近隣市町と比べて、団員の加入率は高い。

問 団員報酬等の支給を今後どのように考えているのか。

町長 消防庁より報酬及び費用弁償等の支給は、個人へ直接支給するよう通知があった。近隣市町も個人支給の対応予定なので、本町も対応が必要



▲技術向上を目指して開催される操法大会

問 だと思っている。これまで団の運営費として活用していたが、活動費が少なくなり活動しにくくなるのでは。

課長 個人支給にしても大丈夫だと思う。足りない実情があれば対応する。

問 団員対象のアンケートから何が見えるか。

課長 操法大会や、出初式への参加が負担になっているが、ポンプ点検や訓練などが必要だという前向きな意見があった。分団体制の見直し、統合の必要性は約八割の人が、今後必要だと答えている。

問 加入促進は各分団で個別にお願いをしているが、町としてPRは。

課長 広報で団員募集をしている。水防訓練や出初式など、さようチャンネルで放送している。消防協力員の登録は、

現在、317人の登録がある。

問 協力員の方に聞くと、いつ出勤して、どんな活動をすればいいのか理解できていない人がいる。最初に説明や講習が必要だと思うが、どうか。

課長 訓練はしていない。注意書きを渡している。

問 団の統廃合を考えていく中で、装備の見直し、再配備も検討する必要が

あると思うがどうか。

町長 地域にあった効果的なものを研究していく。

問 平成28年に糸魚川市で発生した大規模火災では、消火用水の確保のため民間事業者のコンクリートミキサー車が活用された。民間事業者との災害時の協定を結んでいるか。

課長 消火活動に限った協定は結んでいない。



▲地域と連携した消防訓練

組合議会・議会広報特別委員会活動報告

にしはりま環境事務組合議会 定例会

8月24日開催
組合議員 金澤 孝良

第43回定例会が開催され、上程議案がすべて可決、承認、同意されました。

- ・承認第1号 令和3年度歳入出決算認定
- ・議会役員の選任

議長 小林 裕和 氏（佐用町議会議長）

監査委員

木南 裕樹 氏（たつの市）
西後 竹典 氏（上郡町）

令和3年度各市町の負担金

たつの市（新宮町分）	180, 840 千円
宍粟市	439, 724 千円
上郡町	179, 556 千円
佐用町	220, 723 千円

*にしはりまクリーンセンターの維持管理等の運営に関する事務組合です。

議会広報は住民目線で 議会広報研究会

8月5日開催
広報特別委員長 千種 和英

兵庫県民会館で開催され、委員6人が参加して、議会における広報広聴について学びました。

内容は、広報・情報発信が上手いかず、手ごたえがないのは、『 作ること・やること 』が目的化していることで、議会の伝えたいことではなく、住民が知りたい情報を分かりやすく要点をまとめ、住民目線での作成が重要。今後はSNSの活用も必要とのことでした。

今回の研修を活かし、議会だよりが住民と議会の架け橋となるよう編集していきます。



▲研修を活かした広報制作を目指します

播磨高原広域事務組合議会定例会

7月29日開催 組合議員 小林 裕和

令和4年 第2回 播磨高原広域事務組合議会定例会が開催され、すべて同意、認定、可決しました。

- ・正副議長の選任 議長 楠 明廣 氏（たつの市議会議長）
副議長 小林 裕和 氏（佐用町議会議長）

- ・教育長の任命同意 横山 一郎 氏（上郡町）
- ・令和3年度一般会計決算・・・決算審査報告・基金運用状況審査報告及び意見書を参照し認定
- ・令和3年度上水道事業会計決算・・・決算審査報告及び意見書を参照し認定
- ・令和3年度下水道事業会計決算・・・決算審査報告及び意見書を参照し認定
- ・令和4年度一般会計補正予算・・・前年度繰越金2,000千円を計上し、新都市推進費に充当

議会の動き

総務常任委員会 (9/12) 産業厚生常任委員会 (7/4)

総務常任委員会
委員長 廣利 一志

■佐用町におけるDX
推進について

情報政策課から以下の説明を受ける。

国は2020年「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」を閣議決定し、翌年にデジタル庁を創設しました。

本町では、今年度から情報政策課がスタートを切り、研修等を受講して知識を深めています。また、先進地で連携協定を締結している神戸市の視察、研修も受けています。

佐用町が目指す方向は、少子高齢化が進み職員数も減少する中、いかに行政サービス維持を確保するかと考えています。

行政サービスにデジタル技術を取り入れて業務効率化を図るだけでなく、デジタル技術の活用

で、住民一人ひとりに寄り添った「行政サービスの革新」を目指します。今年度は、住民票等各种証明書のコンビニ交付や各小中学校の先生用PC等の整備を進めています。



▲全議員で神戸市課長から自治体DXについて学ぶ(8月22日)

チェックポイント

問 マイナンバーカードがないと、その行政サービスは受けられないか。

答 今後紙による対面での手続きは出来ます。これに加えて、マイナンバーカードによるパソコン、スマホを用いたの自宅での手続きが出来る仕組みを目指しています。

問 マイナンバーカードがない高齢者の方との格差が出るのではないかと、対面での行政サービスも引き続き必要なのでは。

答 デジタル技術を使用できる方はより便利に使用できない方はスマホ教室の開催などを行いたい。対面でのサービスも続けて行う中で、窓口で書かなくても良い仕組みを、地域性を考慮しながら検討していきたい。

問 オンライン申請が開始されても介護関係は高齢者の手続きとなり簡単にはいかない。見切り発車にならないか。

答 介護関係も住民の利便性向上のためオンライン申請の導入が必要だが、本人の様子を見ることも必要です。そこを考慮しながら、近隣市町に遅れないように進めたい。

問 デジタル人材の育成について、その点も大事ですが、民間からの登用は考えないのか。

答 DXの推進にはICTの専門的な知識を持った人材が欠かせない。

町職員のスキルアップも図りながら、外部人材の登用については、先進地の取り組みを参考に検討する必要があります。

問 理想の実現に向け人材確保が一番ではないか。

答 意欲のある職員を集めプロジェクトチームを設置し、職員からの事業提案を含め、神戸市の指導を受け、施策の検討を進めたい。

今後引き続き閉会中審査、調査を行います。

産業厚生常任委員会
委員長 金澤 孝良

■地域で開催された
獣害対策講習会に参加

仁方集落で行われた県森林動物研究センター研究員（兵庫県立大学 山端直人教授）による獣害

対策の研修会に参加しました。

この取り組みは、ひょうご農林機構による地域と行政をつなぐ事業の1環として、江川地域づくり協議会と仁方集落が実施されたものです。

被害状況や成功事例だけでなく、効果的な防護柵や罾の設置の方法について説明を受けました。その後、集落内の状況を見ながら、シカ、イノシシの生態から防護柵の設置方法の指導を受けました。獣害被害を少しでも減らすため、議会として出来る事を今後も模索していきたいと思えます。




▲地域の研修会に議員も参加

議会を傍聴しませんか。傍聴はどなたでもできます。当日受付をしてください。

一般質問の録画・インターネット放映

佐用チャンネル 12月議会の一般質問の様子は1月に2回に分けて録画放映します。

インターネットでいつでもご覧いただけます。

佐用町の公式ホームページから、佐用町議会をクリックしていただき、
一般質問の録画映像 を  クリックしてご覧ください。



9月の一般質問は10月に放映しました。

表紙写真によせて



姫新線開通20周年の祝賀パレード 出典：「佐用偉産」
昭和31年、佐用商店街内を仮装行列がにぎやかに

ふるさと佐用町が大好きです。皆さんはどうでしょうか？この町で生まれ育った方、縁あって移り住まれた方、しばらく他の地域で離れて生活し戻られた方、興味を持ち移り住まれた方、様々な

方がいらっしゃいます。自然に恵まれ、星空が美しく、人々が温かい町ではないでしょうか。ただ、課題がないわけではありません。今回は、過去から現在、そして未来へと時間が流

れているこの町の、過去と現在の写真を並べてみました。昭和10年に姫新線が開通した駅前には多くの人で賑わい祝賀ムードが溢れていたようです。現在も住民や学生の大切な交通手段である姫新線ではありますが、存続には大きな課題があります。過去を知り、現在を見つ

め、皆さんと一緒に未来を創りたいと考えています。佐用町議会も皆さんと一緒に取組んでまいります。町民のみならずの意見も、お聞かせ頂きたいと思っております、よろしくお願致します。

編集後記



12月定例会の予定

11月	30 (水)	本会議 (議案上程)	7 (水)	一般質問
12月	30 (水)	本会議 (議案上程)	8 (木)	一般質問
5 (月)	総務常任委員会	9 (金)	一般質問	
6 (火)	産業厚生常任委員会	13 (火)	本会議 (質疑)	
		20 (火)	本会議 (討論・採決)	

※一般質問の様子は佐用チャンネルで放映します。

議会広報特別委員会

委員長	千種 和英
副委員長	大内 将広
委員	大村 隼
委員	森脇 裕和
委員	高見 寛治
委員	加古原 瑞樹

加古原 瑞樹